

Controller Keypad コントローラー キーパッド

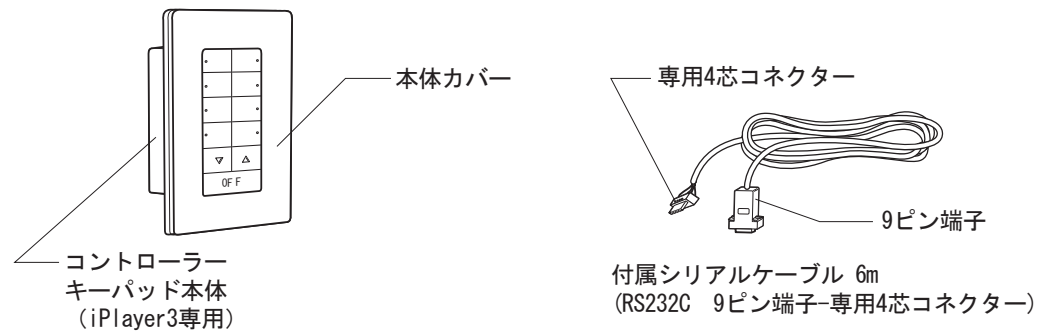
・定格

定格入力電圧	定格入力電流	定格消費電力
DC 5V	50mA	0.25W

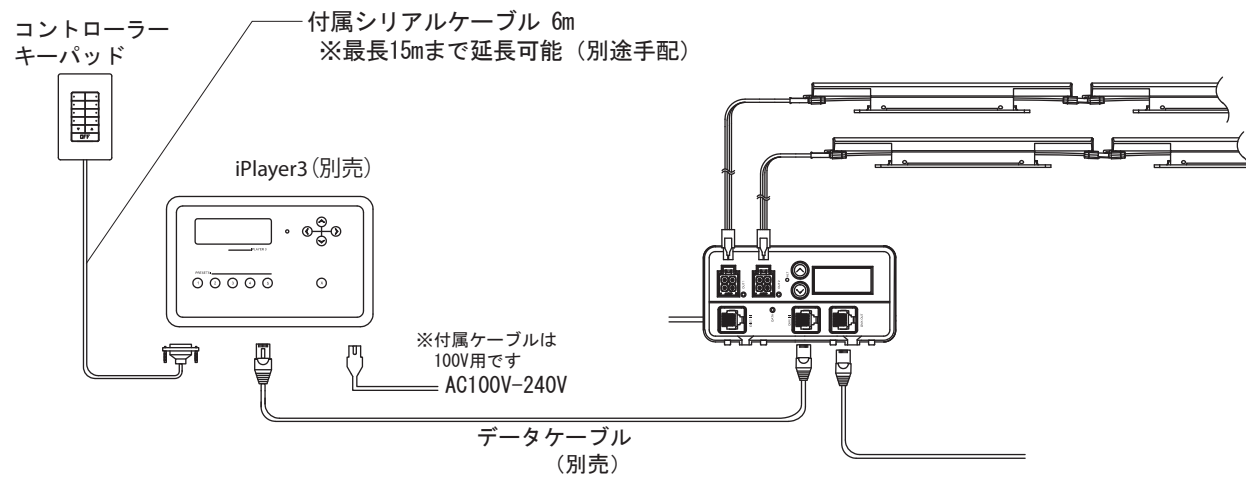
・使用環境

場所	温度	湿度
屋内	-5°C~35°C	0%~95% 結露なし

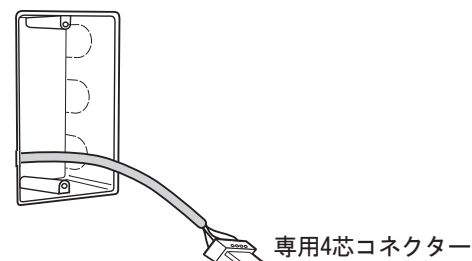
- 1** 箱を開いて製品を取り出します。箱には以下のものが入っています。全て入っているか確認してください。また、1ヶ用スイッチボックスを別途ご用意します。



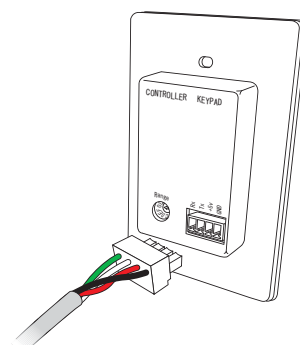
- 2** 下図を参考にコントローラーキーパッドの配置場所をご確認ください。



- 3** 付属シリアルケーブル（専用4芯コネクタ側）をスイッチボックスに配線します。



- 4** 付属シリアルケーブルの専用4芯コネクタを本体に差し込みます。

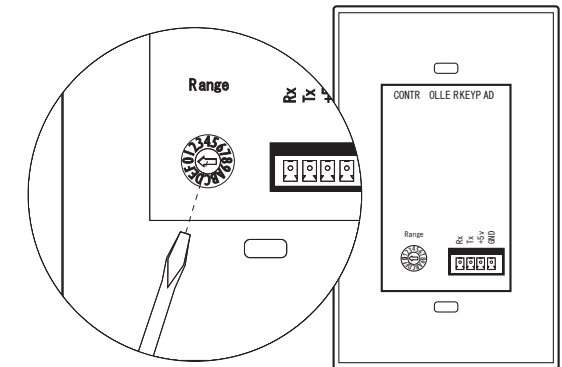


- 5** スイッチの設定（複数のコントローラーキーパッドを使用する場合）

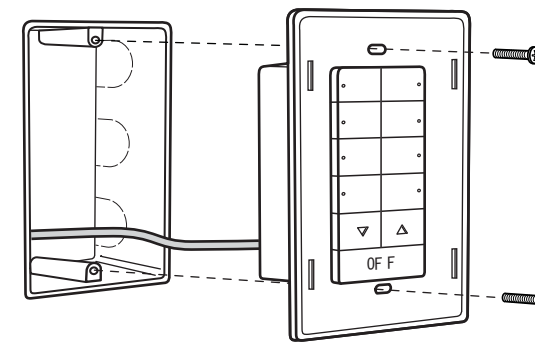
複数のコントローラーキーパッドを使用する場合に、割り当てられるiPlayer3のプログラム番号に応じてスイッチ番号（数字またはアルファベット）を合わせます。出荷時は「0」に設定してあります。1台で使用する場合は変更しないでください。iPlayer3に2台のコントローラーキーパッドを接続する場合、シリアルポート2に接続するコントローラーキーパッドのスイッチを「1」に設定してください。

設定表

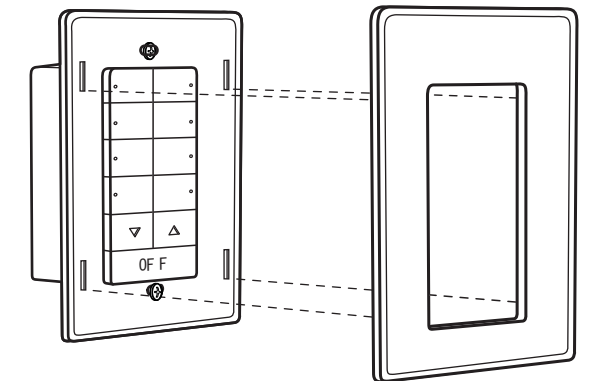
スイッチ番号	プログラム番号		
0	1	2	3
1-8	9-16	17-24	25-32
4	5	6	7
33-40	41-48	49-56	57-64
8	9	A	B
65-72	73-80	81-88	89-96
C	D	E	F
97-104	105-112	113-120	121-128



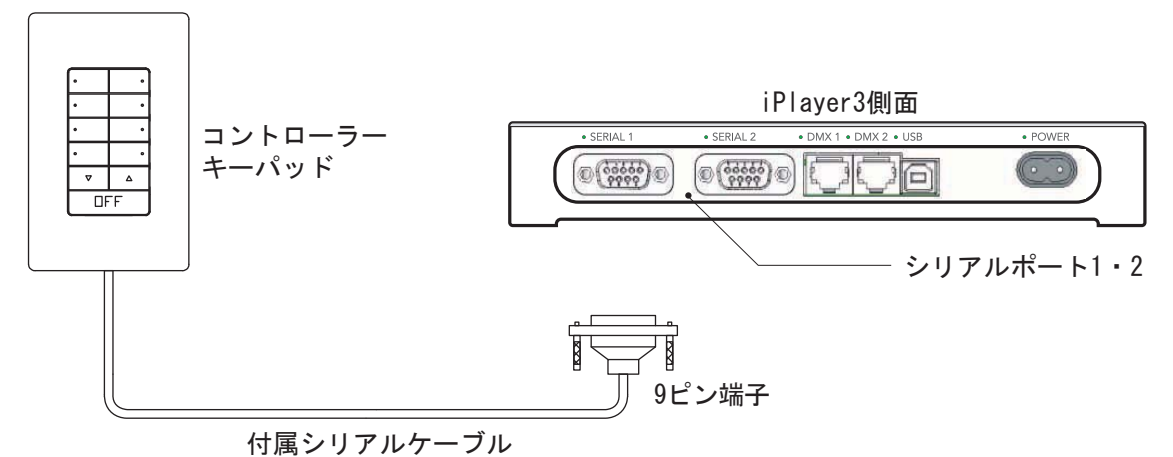
- 6** 本体カバーを取り外し、コントローラーキーパッド本体をスイッチボックスに取り付けます。



- 7** 本体カバーをコントローラーキーパッドに取り付けます。



- 8** 付属シリアルケーブルの9ピン端子をiPlayer3のシリアルポートに接続します。コントローラーキーパッドをiPlayer3に接続後、iPlayer3の電源を入れてください。



安全上のご注意(お客様へ)

⚠ 警告

- 素人工事は危険です。電気工事は、電気工事店（有資格者）にお任せください。一般の方の取付は法律で禁止されています。
- 電源を入れた状態での配線工事、器具の接続または取り外しはしないでください。火災・感電の原因となります。
- 異常を感じたら、すぐに電源を切り、販売店・電気工事店にご相談ください。火災・感電の原因となります。
- 器具の改造、部品の変更は行わないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- 器具を布・紙などの可燃物で覆ったり、燃えやすいものを近づけたりしないでください。火災の原因となります。
- お手入れの際は、必ず電源を切り、しばらくしてから作業してください。感電や故障の原因となります。

⚠ 注意

- 器具の周囲に湿度の高くなるもの（ストープなど）や湿気を発生させるものを置かないでください。火災の原因となります。
- 設置・取付環境に応じて適切な部材、手法で施工してください。取り付けに不備がありますと落下の原因となります。
- 器具には寿命があります。必ずメンテナンスが可能な場所に設置してください。
- 当製品の使用可能条件の温度は-10℃～40℃、湿度は0%～95%、結露なしですが、温度が35℃以上の高温下でご使用になりますと著しく寿命が短くなる原因となります。
- 当製品の保存可能条件の温度は-20℃～70℃、湿度は0%～95%、結露なしですが、範囲外の温度での保存は短寿命または故障の原因となります。

保 証

- この商品の保証期間は、お買い上げ日より1年です。取扱説明書、カタログ、本体貼付ラベルなどの注意書きに従った使用状態で保証期間内で故障した場合は、無償修理、または交換させていただきます。
- 無償修理または交換をご依頼になる場合は、お買い上げ販売店にお申し付けください。

保証の免責事項

1.保証期間内でも次の場合には原則として有償とさせていただきます。

- 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
- お買い上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷。
- 火災、地震、水害、落雷、その他の天災などによる故障及び損傷。
- 異常電圧、指定以外の使用電圧（電圧、周波数）などによる故障及び損傷。
- 施工上の不備に起因する故障及び損傷。本取扱説明書に従わない取付。
- 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷。
- 日本国内以外での使用による故障及び損傷。

2.保証の範囲は商品のみです。

- 交換、出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。

保守・点検について

⚠ 注意

- 安全の為1年に1回は器具を点検してください。器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。

- 点検は、必ず電源を切ってからおこなってください。感電の原因となります。

- 3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。

- 点検せずに使い続けるとまれに、火災・感電・落下などに至る場合があります。

清 掃

- 器具のお手入れは、水もしくは薄めた中性洗剤に柔らかい布をひたし、それをしぼってから軽く拭きとってください。プラグやコンセント回りのゴミやほこりは、乾いたやわらかい布で、よくふいて取り除いてください。発火・火災の原因となることがあります。

⚠ シンナー、ベンジン、アルカリ、弱酸性、塩素系洗剤で拭かないでください。変色、変質、強度低下による破損の原因となります。

⚠ 器具を水洗いしないでください。

株式会社フィリップス エレクトロニクス ジャパン

ライティング事業部 ゼネラルライティング

東京都港区港南2-13-37フィリップスビル TEL (03)3740-5156 FAX (03)3740-5163